

## 来月6日に台湾・李前総統が講義 国際教養大、一般にも公開

---

国際教養大(中嶋嶺雄学長)は18日、台湾の李登輝前総統が6月6日午後2時から、秋田市河辺のプラザクリプトンで特別講義を行うと発表した。中嶋学長が担当するグローバル研究概論の授業の一環で、「日本の教育と台湾-私が歩んだ道」と題して日本語で講義し、一般にも公開する。李前総統の来県は初めて。

李前総統は今月30日から11日間の日程で、観光のために来日。松尾芭蕉の「奥の細道」ゆかりの地をたどる旅行で、にかほ市象潟町にも立ち寄る予定があることから、秋田市まで足を延ばしてほしいとする中嶋学長の要請を受け入れた。中嶋学長とは、副総統だった昭和60年に初めて会って以来、協力してフォーラムを開催するなど、日本と台湾の交流促進を図ってきたという。

一般の受講希望者は、同大ホームページから参加申込書をダウンロードして記入の上、ファクス(018・886・5910)で送るか、はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業、電話番号を記入して〒010-1211、秋田市雄和椿川字奥椿岱193の2、「国際教養大・李登輝博士特別講義係」まで郵送する。応募者多数の場合は抽選を行う。

25日必着。問い合わせは教養大TEL018・886・5884(平日午前9時-正午、午後1時-4時)

(2007/05/19 12:24 更新)

」<http://www.sakigake.jp/p/akita/news.jsp?kc=20070519j>